

これからの事業承継



2024年に入り半年を過ぎましたが、物流の2024年問題が解決されていない中、2025年問題への対応も急務となっています。2025年問題とは、団塊世代が75歳以上となり日本が超高齢社会に突入することに起因する様々な問題のことで、雇用・医療・福祉等さまざまな分野に多大な影響を与えることが予想されています。

事業承継もこの2025年問題の影響を強く受けるとされており、人手不足の深刻化や経営者の高齢化が進む中小企業や小規模事業者にとっては、益々重要な経営課題として注目されています。

そこで本号では、「これからの事業承継」を特集テーマとし、「出島型の後継者育成～環境変化に強い後継者をつくる～」「質を高める親族内承継の手法～信託を活用することにより対応可能な事例紹介～」「多様化する事業承継の選択肢～中堅・中小企業のM&Aによる事業承継と事業成長～」の3本の論文を取りあげました。

出島型の後継者育成 ～環境変化に強い後継者をつくる～

落合 康裕

01 ●

質を高める親族内承継の手法 ～信託を活用することにより 対応可能な事例紹介～

笹島 修平

02 ●

多様化する事業承継の選択肢 ～中堅・中小企業のM&Aによる 事業承継と事業成長～

大川 裕太郎

03 ●